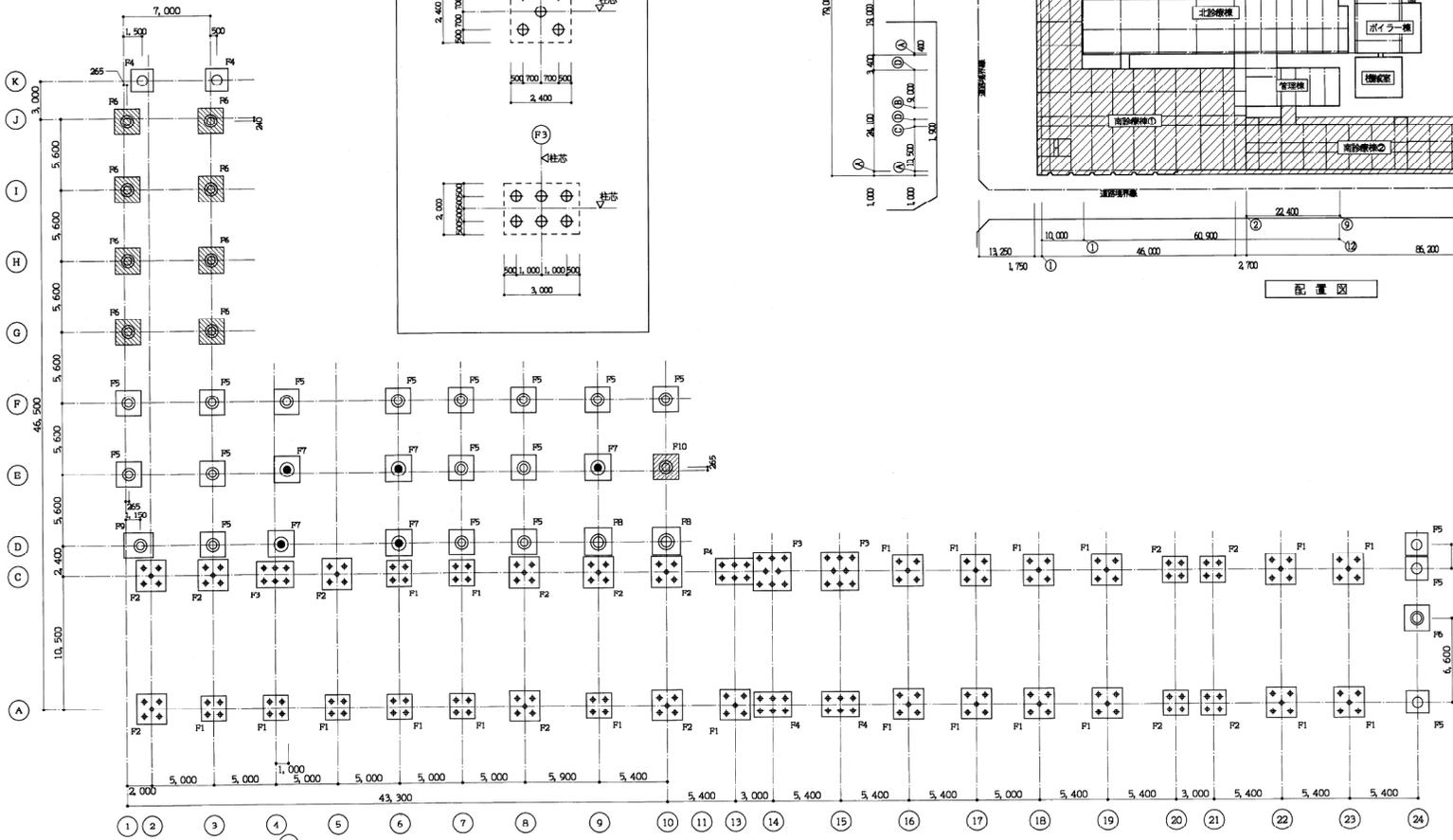


南診療棟①・②共通

特記なき限り下記とする

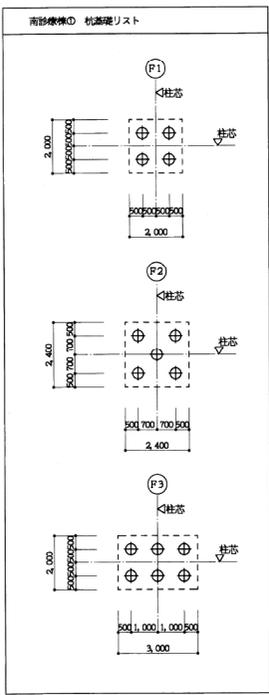
- ・鉄筋コンクリート中空集心力杭
- ・寸：400φ L=21,000
- ・ベント杭
- ：800φ
- ：1000φ
- ：1100φ
- ：1200φ



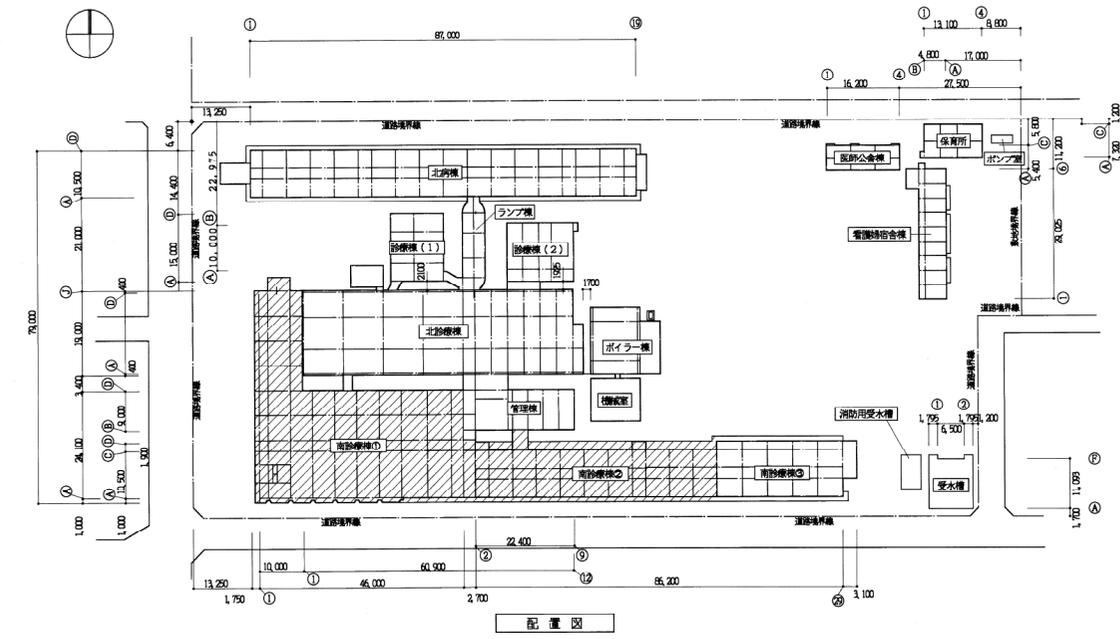
南診療棟① 1:200
 特記なき杭頭レベルはGL-1500
 但し 斜線はGL-2000
 斜線はGL-2600とする

南診療棟①・②

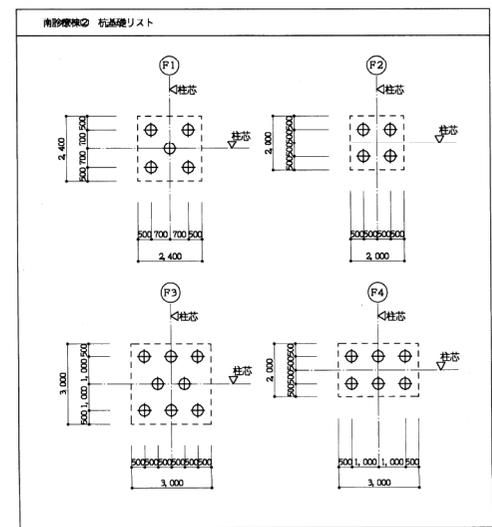
南診療棟② 1:200
 特記なき杭頭レベルはGL-1500とする



南診療棟① 杭基礎リスト



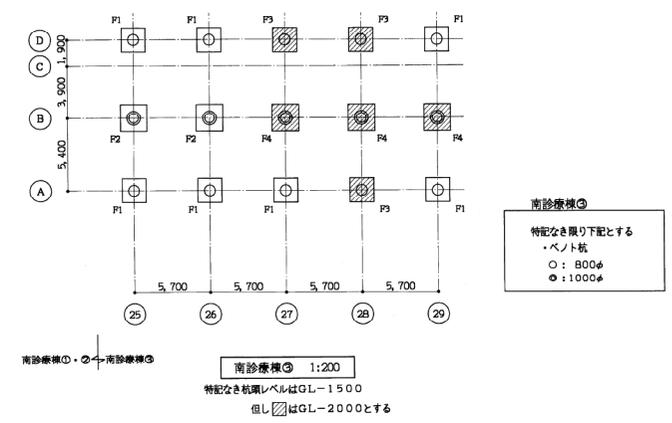
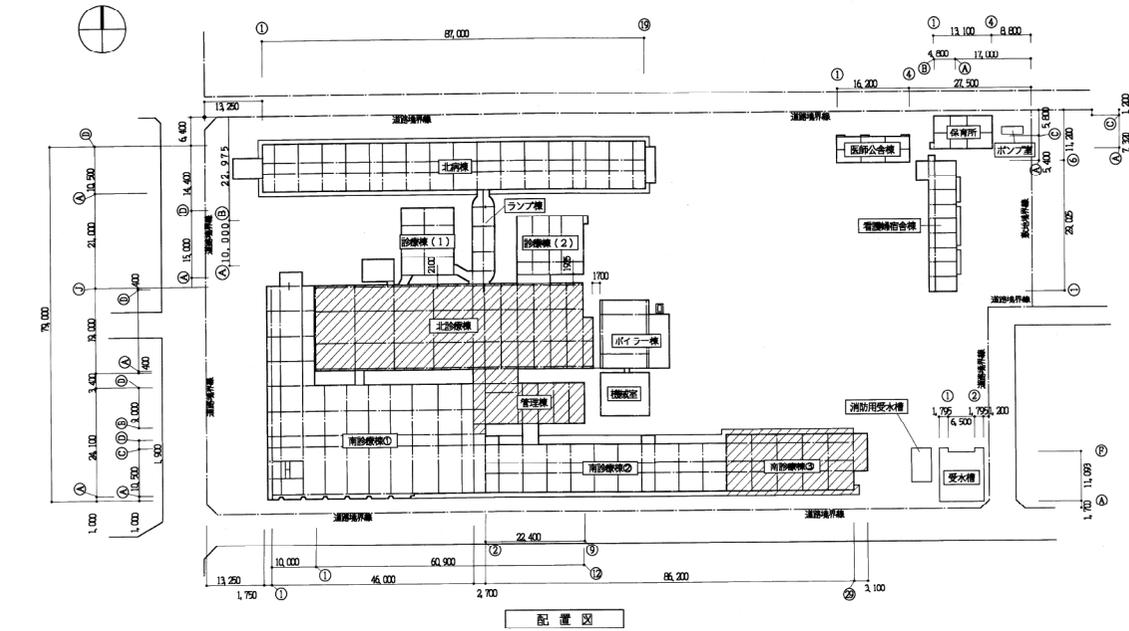
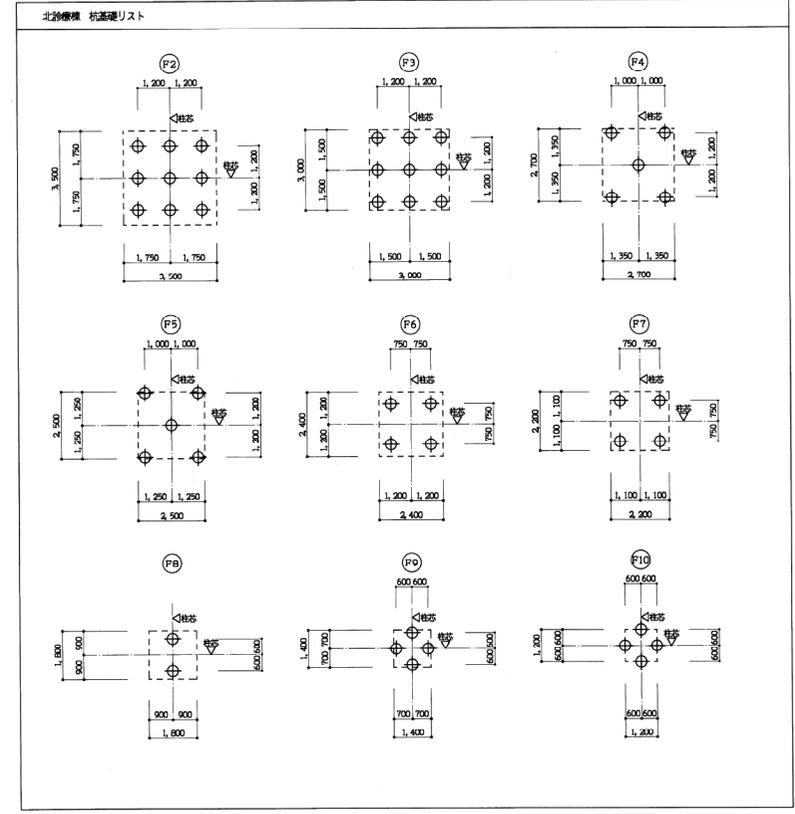
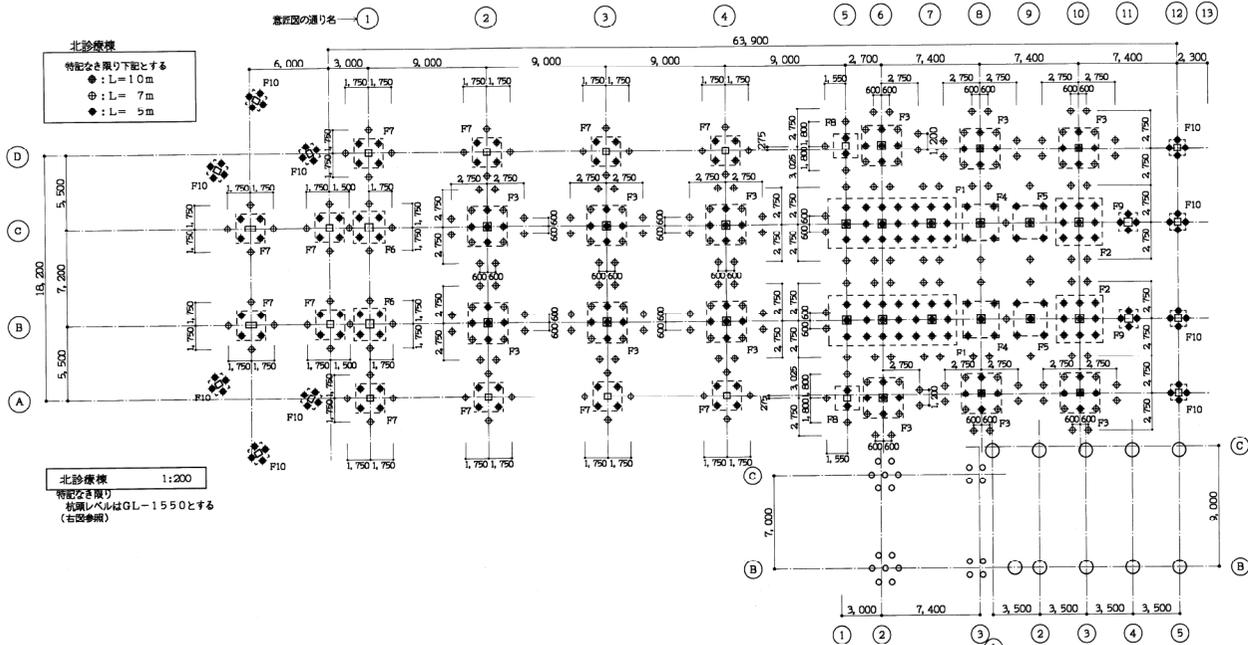
配置図



南診療棟② 杭基礎リスト

【別添7】既存杭位置図

一級建築士大臣登録	担当	設計番号 ○ —	工事名 旧市立中央病院除却整備工事	縮尺 1:200
	校図	設計年月日 . .	図面名称 杭配置図(1)	図面番号 —



一級建築士大臣登録	担当	設計番号	工事名	縮尺
	検図	設計年月日	図面名称	1:200
			旧市立中央病院除却整備工事	図面番号
			杭配置図(2)	

解体工事特記仕様書

項目は○印のついたものを調製する。

章・項目	特記事項
工事名称	旧市立中央病院除却整備工事
工事場所	東京都府中市南2丁目551番地1他
工事概要	解体工事 外構工事
工事範囲	除却—除却棟(1)、除却棟(2)、保育所、北斎所、医師会舎 —看護師会舎、北斎棟、ランプ棟、ボイラー、機庫、管理棟 —南斎棟、その他 整備—塋墓、フェンス(門野共) —排水(金所、側溝) —整地(現場乾燥砕石による整地)
別途工事	先行工事
工事期間	本工事施工期間は契約の要日より平成 年 月 日迄とする。

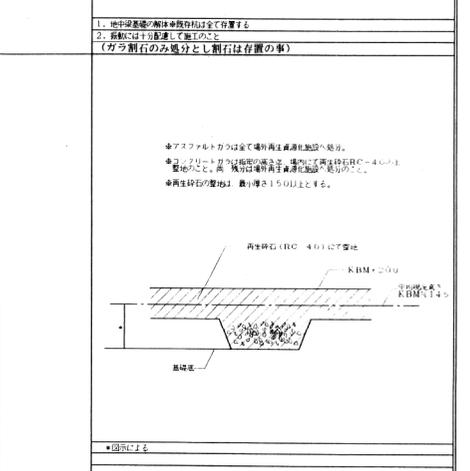
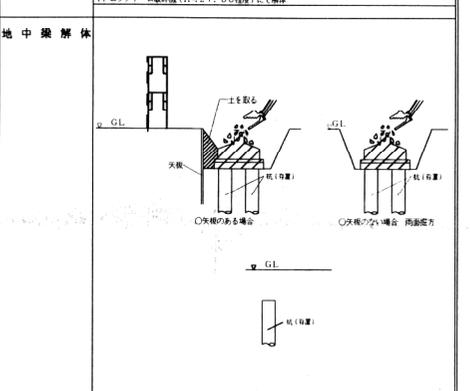
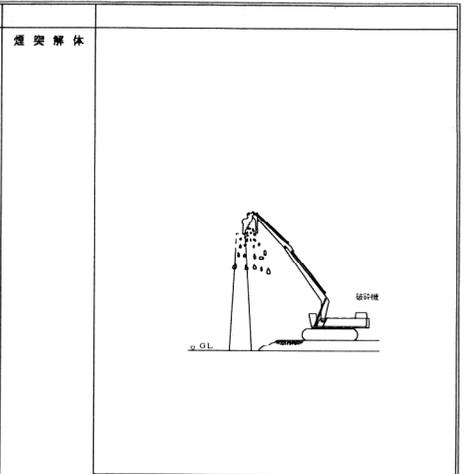
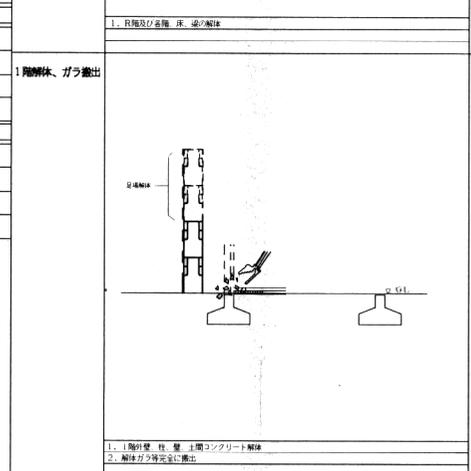
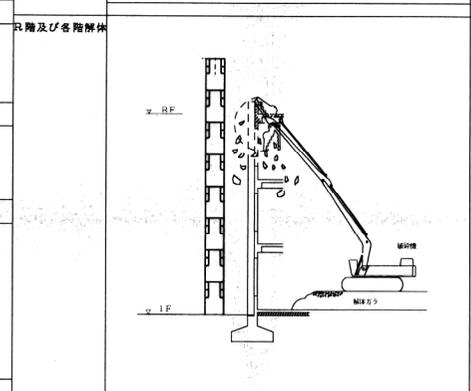
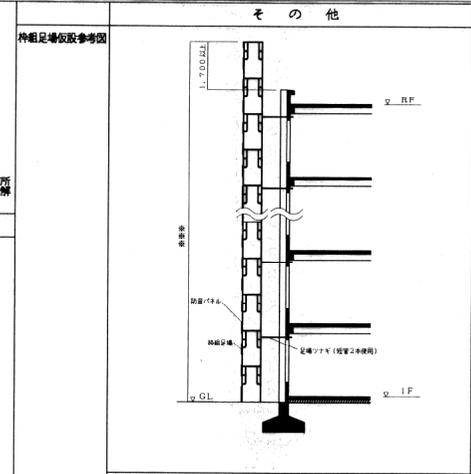
第1章	一般共通事項(解体工事共通事項)
① 現場管理について	1) 本工事現場の内外を問わず、人命は勿論のこと構造物等第三者の財産に危害を及ぼさない様に留意し、万一周辺の土地建物に対する損失被害その他の損害があった場合、施工者の責任に於いて解決すること。 2) 本工事の着手前に支障の生ずる恐れのある箇所を調査し、迂回、撤去、補修養生等の防護措置をすみやかに請負員にて施すこと。
② 取壊物について	工事進捗に支障を起す取壊物(ガス、給排水、電気等)の処置については監督職員の指示に依り、請負員の責任に於いて、迂回、撤去、プラグ止めのこと。
③ 危険防止について	建築基準法施工規則(第7章の5)及び労働安全衛生規則に基づき、安全保護は勿論のこと、現場危険者、付近住民の安全にも万全の措置を講ずる。万一事故が発生した場合、監督職員又は警備室至急連絡すること。
④ 搬入、搬出について	1) 搬入、搬出に当たり、付近住民に注意することは勿論のこと危険防止のため監督職員と同時協議し万全の措置を講ずること。 2) 搬入、搬出に依り近所迷惑が予想されるので、監督職員の指示通り降時山止、砂、鉄板を持って養生及び朝日に留意すること。
⑤ 火災の防止について	現場内においては特に火気に注意し、火気等は一定場所以外ではしないことは勿論、喫煙場所についても厳重に注意すること。
⑥ 電話・水道・電気の使用について	監督職員の指示に依り第三者の電話・水道・電気を使用する場合、使用時等を作成し記入の上毎月末に使用料金を支払うこと。
⑦ 解体工事について	1) 解体撤去工事には丁寧に順序よく解体を行い、木材は釘仕舞の上互、器具類、全て測量に正確を要し廃棄物、並びに釘類は密閉に包んで順序よく場外に搬出すること。 2) 鉄筋コンクリート及び割石その他については圧搾機を使用して、取壊しの上、取壊し撤去のこと。
⑧ 備品等の処分について	備品等の処分については、監督職員の指示に従うこと。
⑨ 発生材(構材)の処分について	工事に伴って生じた廃棄物(汚泥、遊離粉材、木くず等)は廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づいて処理すること。又、請負員においては、「建設工事に伴う発生廃棄物の処理に関する法律」の字句を遵守し、監督職員の指示に従い処分計画書を提出の上、現場より中間処理場までの運搬搬出を行い、現地確認を行うこと。尚、アスベストの撤去においては別冊仕様書による。
⑩ 近所迷惑その他(騒音、手振等)	設備解体等の解体撤去に当たっては、事前に十分な調査及び手振きを控えてから、安全に施工すること。尚、ガス配管撤去処分については全て本工事に含む。
⑪ 監督等の撤去	設備解体等の解体撤去に当たっては、事前に十分な調査及び手振きを控えてから、安全に施工すること。尚、ガス配管撤去処分については全て本工事に含む。
⑫ 設計図書優先順位について	1) 現場設計事項(追加説明、机上説明、質疑応答を含む) 2) 特記仕様書(図面記載のもの及び別添書の含む) 3) 設計図書

第2章	仮設工事
① 仮囲い	現状の仮設をできる限り使用し、施工地境分のこと。
② 足場、その他	建築基準法、労働安全衛生規則等の関係法律に基づいて安全な計画をし監督職員の承認を得ること。
③ 請負業者事務所	イ. 15㎡程度 ロ. 20㎡程度
④ 仮設便所	原則として現場内に設けること。
⑤ 電話	原則として現場事務所内に設けること。
⑥ 水道・電気	イ. 構内既存の施設利用出来る。 ロ. 構内既存の施設利用出来ない。
⑦ 仮設用電力及びガス・水道等の取扱	取扱は契約施工業者にて行うこと。

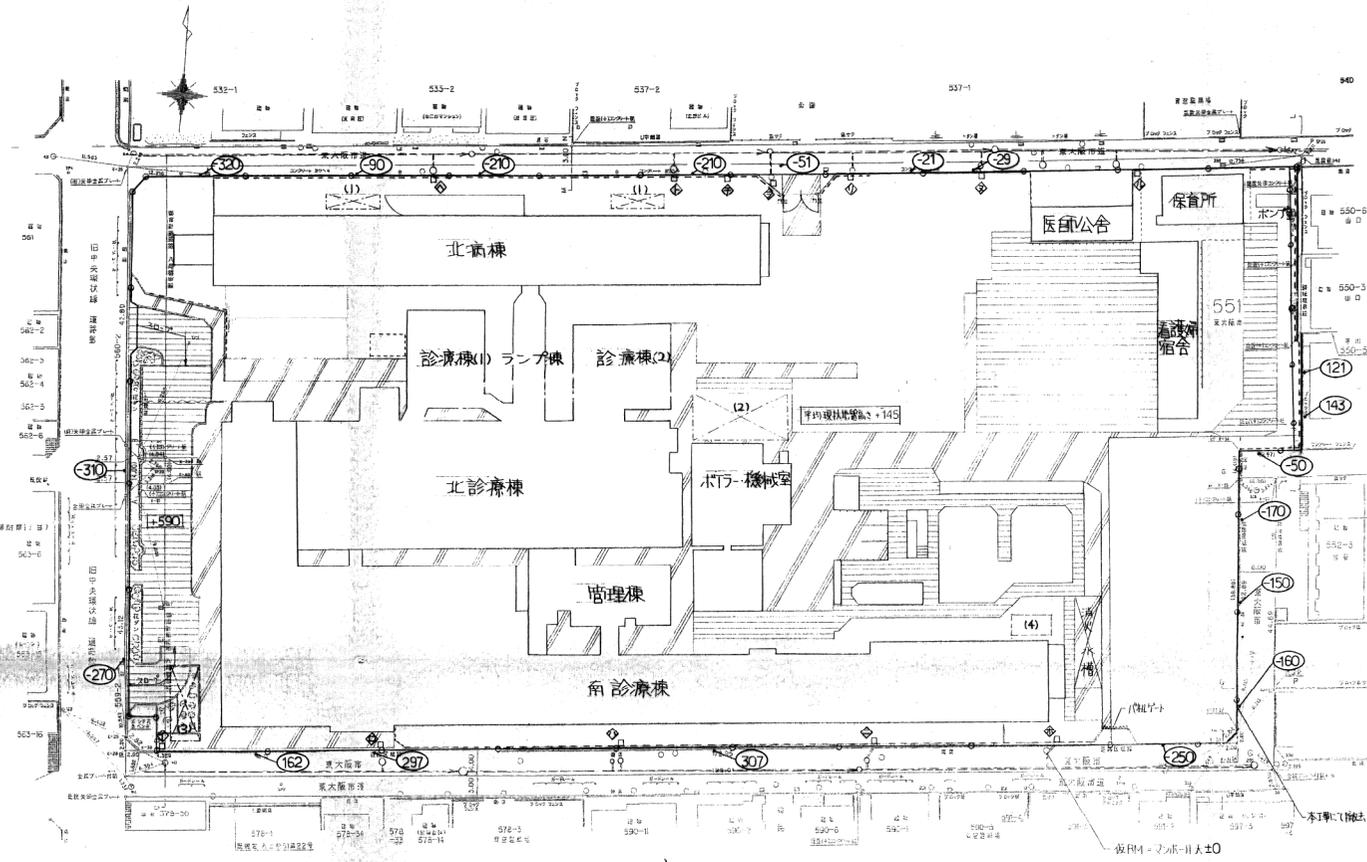
⑧ 歩行者安全管理	工事用車両の搬入・搬出時の歩行者の安全を確保し事故のなきよう努めること。イ. 大型車両又は車両が連続して搬入・搬出する時は歩行者安全管理員を1名以上配置すること。ロ. 工事開始中は常時1名以上歩行者安全管理員を配置すること。⑨ 大型車両又は車両が連続して搬入・搬出する時は、歩行者安全管理員を別に1名以上配置し、各計る以上配置すること。
9. 養生シート	防災2類
10. 防音シート	1. 0.0m以上 耐密度2.0m ² /㎡以上
⑬ 防音パネル	(社)仮設工場認定品のこと。
⑭ 工事写真	工事写真は、養生工、撤去中、工事完了後、及び事故発生時、監督職員の指示する場所をカラーで撮影しA4用紙に提出すること。尚、事故及び土地建物の処分等関係については、休閒に日報を記入し写真と照合できるようにすること。
第3章	土工事
① 敷地整地	監督職員と協議し承諾を得た範囲を行うものとする。
② 残土処分	イ. 構外に搬出 ロ. 構内に敷き均し 構外搬出に際しては、近隣等の迷惑にならない様に注意すること。仮囲い内を基準とする。(仮囲いが無い場合は境界又は、隣接建物とする。)
3. 地均し	山止等は構造計算書により充分安全な計画をし、監督職員の承認を得ること。特に近隣、隣接地に被害なき充分注意すること。
④ 山止等	山止等は構造計算書により充分安全な計画をし、監督職員の承認を得ること。特に近隣、隣接地に被害なき充分注意すること。
⑤. 再生砕石	整備使用のRC-40は現場で再利用のこと。
⑥. 再生砕石試験	1回の試験(ふん分け、単位容積重量、飽和比重、吸水率、すべり減速、塑性指数、最大乾燥密度)を行うこと。

機械工事	
①. 撤去工事	消火機、リチウム電池、ハロンガスの回収、処理は別途工事。
電気工事	
①. 撤去工事	PCB使用機器撤去費、現在保管PCB種類(処分)費、電気機器オイル処分費、消滅ガス処理費、バッテリー処理費は別途工事。
廃棄処分	・紙くず類 ・木くず類 ・石膏ボード
②. 安定型処分	・腐プラスチック類 ・金属くず類 ・ガラス、陶磁器類 ・ゴムくず類
メーカーリスト	

シートバイブル			
メーカー	T E L	F A X	担当
大洋(株)	06-6229-3181	06-6233-3777	松岡
ヒロセ(株)	06-6532-6201	06-6533-0495	相宅
トーマン建材リース(株)	06-6208-3834	06-6228-1395	水野
アスベスト			
メーカー	T E L	F A X	担当
ニチアス(株)	06-6252-1301	06-6252-1379	松本
(株)ゼネラルエンジニアリング	0729-60-5500	0729-61-3113	山口
(株)エスワール	06-6720-1006	06-6720-1005	水山



担当	設計番号	工事名	縮尺
検図	設計年月日	旧市立中央病院除却整備工事	
一級建築士大臣登録		図面名称	図面番号
		解体工事特記仕様書	A-01



既設雨水分り S = 1/50

記号	W	X	D	H
◇	600	X	600	1,080
◇	◇	◇	◇	1,040
◇	◇	◇	◇	1,330
◇	◇	◇	◇	630
◇	◇	◇	◇	920
◇	◇	◇	◇	980
◇	◇	◇	◇	1,010
◇	◇	◇	◇	830
◇	◇	◇	◇	900
◇	◇	◇	◇	840
◇	◇	◇	◇	1,410
◇	◇	◇	◇	2,050

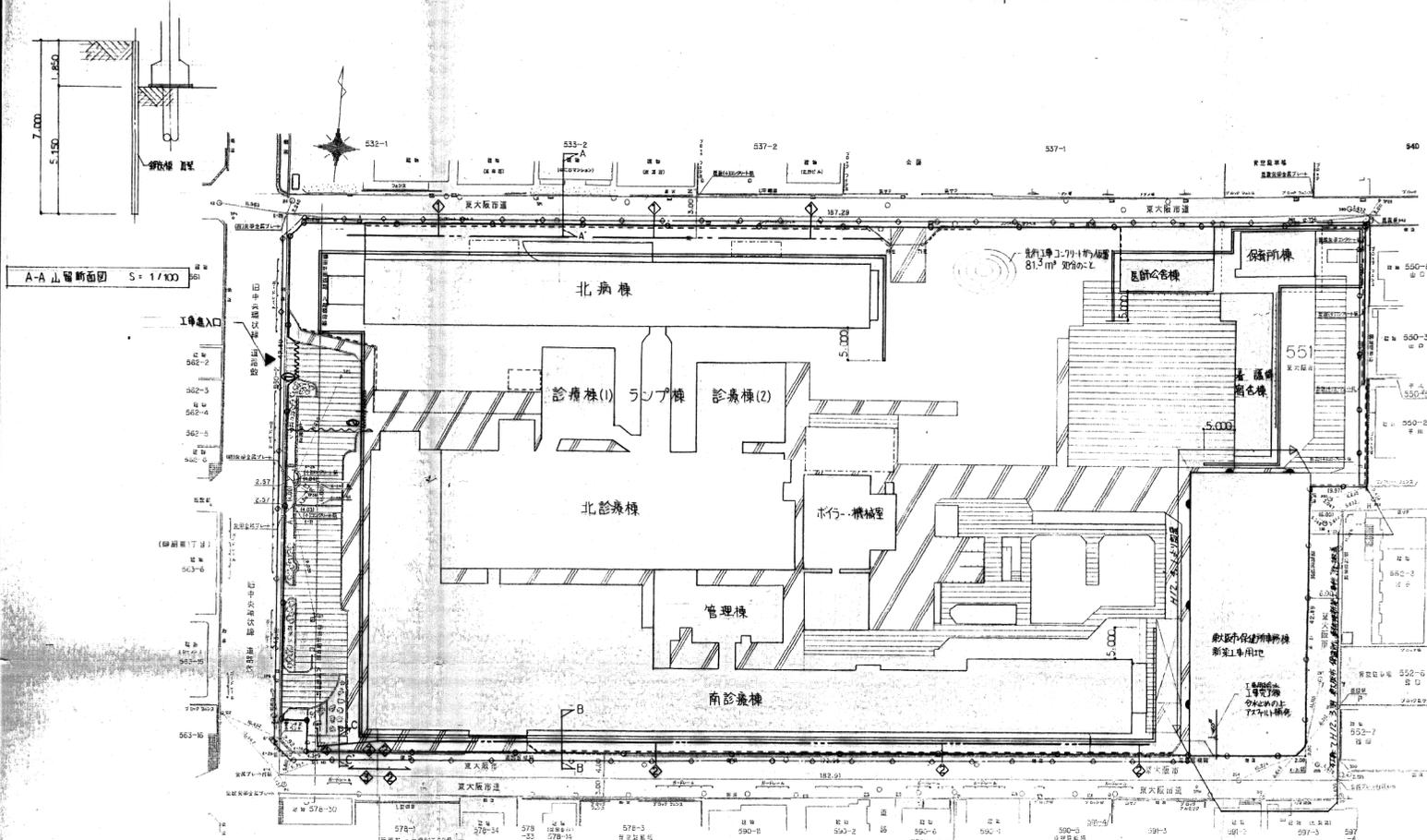
現況配置図 S = 1/400

* □ 内、寸法は B1 から B2 の地盤高を示す。
 ※ ○ 内は B1 からの地盤高を示す。
 ※ === は、既設配管を示す。

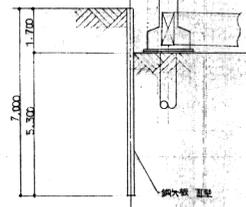
既設凡例

記号	名称	備考
////	コンクリート	コンクリート 100 砕石 100
	アスファルト	アスファルト 50 砕石 150
	浄化槽	
	消火水槽	
	コンクリート	
○	万能鋼板	H = 3000
~~~~	メタル鋼板	
----	ネットレス	

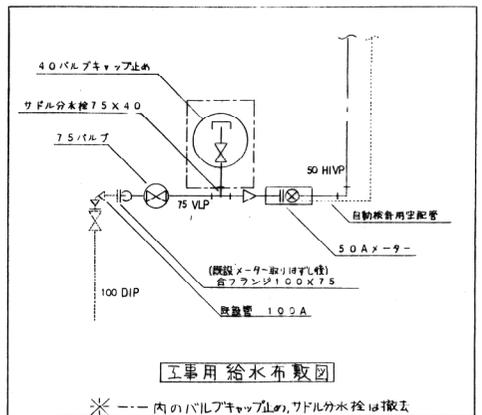
設計番号 ○ —	工事名 <b>旧市立中央病院除却整備工事</b>	縮尺 1/50 1/400
担当 . . .	校図 . . .	一級建築士大臣登録



A-A 山留断面図 S = 1/100



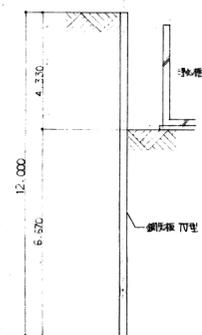
B-B 山留断面図 S = 1/100



工事用給水布設図

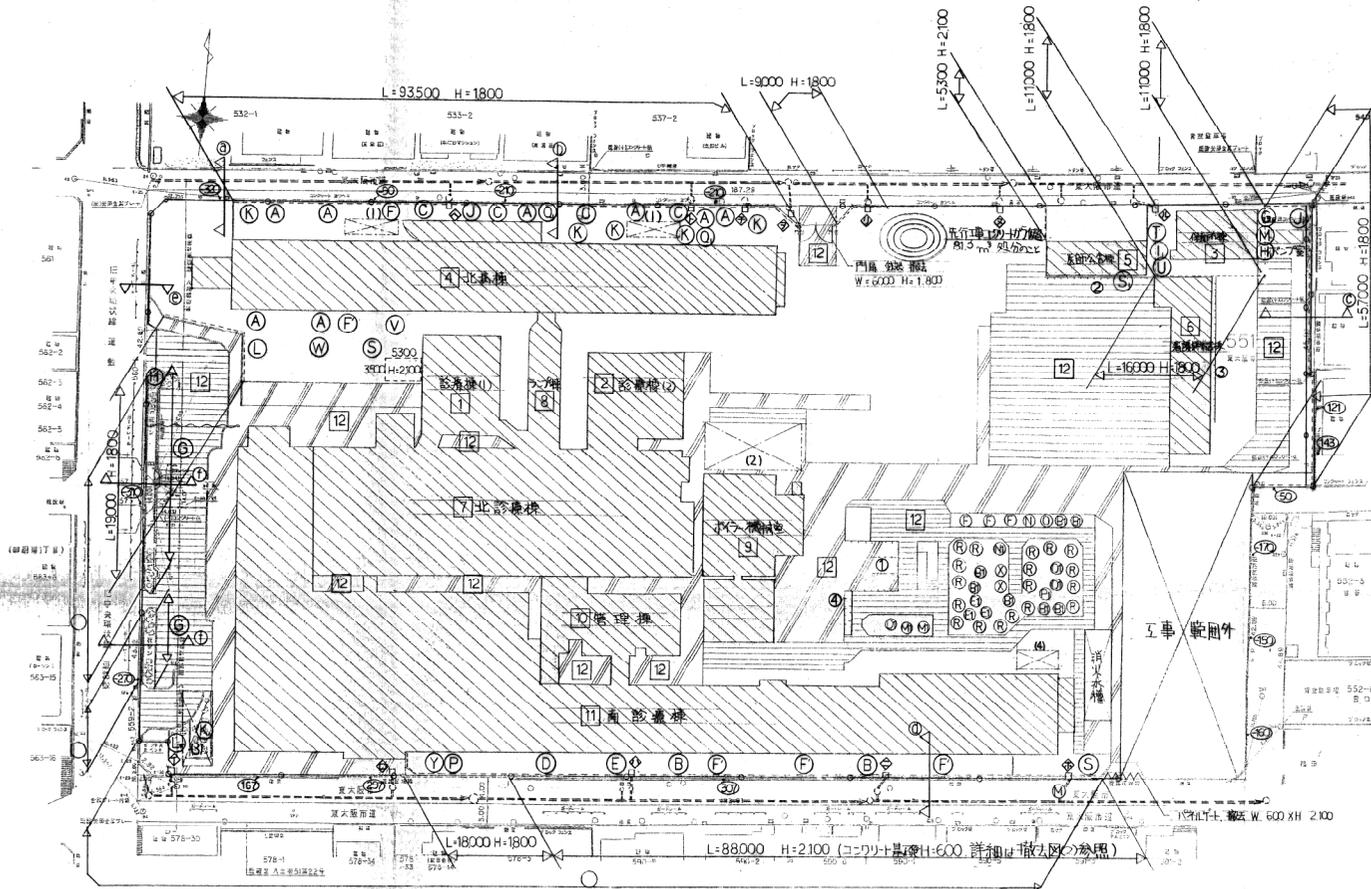
凡例				
記号	名称	規格		
①	工事用進入口仮設門扉	PVL=1200mm W=5.400		
—	仮囲い	万能鉛板 L=56.00 H=3.000		
—	柱組足場+防音バリア	柱組足場 W=600 足場高=山射高+1700 防音バリアは制振吸音製品(基礎掘削機解体時中)		
—	ガードスラッパ型	市指し上仕仕様 L=408 外構工事(外柵)期間中		
②	工事用進入口	鋼製複層板 L=6.800, H=4.500 (黒着91)		
—	既設仮囲い	万能鉛板 L=555.0M (-部 H12年3月解体)		
シートパイル (打抜共) 凡例				
型	シートの長さ	施工長さ	工法	備考
Ⅲ型	7.0	102.0	無振動無騒音工法	地上部解体後シートパイル打設
Ⅲ型	7.0	136.8		
Ⅳ型	12.0	15.6		

仮設計画断面図 S = 1/100



C-C 山留断面図 S = 1/100

一級建築士大田登雄	担当	設計番号	工事名	縮尺
	検図	設計年月日	図面名称	1/100 1/400
			仮設計画図	図面番号
				A-08



記号	工事範囲	備考
①	診療棟(1)	
②	診療棟(2)	
③	保育所	
④	北高棟	
⑤	医印公舎	
⑥	看護婦宿舎	
⑦	北診療棟	
⑧	ラング棟	
⑨	杉ノ木機械室	
⑩	管理棟	
⑪	南診療棟	
⑫	その他	コンクリート、アスファルト、植栽等

記号	名称	備考
	解体建物	撤去
	コンクリート	撤去 コンクリート⑩100 砕石⑩100
	アスファルト	撤去 アスファルト⑨50 砕石⑨150
	浄化槽(埋設)	撤去
	消火水櫃	撤去
	工刀付刃	撤去 (詳細は撤去図(2)参照)
	万能鋼板	撤去 (本体解体工事後)
	万能瓦鋼板	撤去
	ネットス	撤去

撤去平面図 S=1/400

- ◎ 付帯物表示
- 内記の数字は距離(尺)を示す
- 既設の埋設物表示
- 埋設物の撤去範囲を示す

※ ①は植栽、②は擁壁を示す。

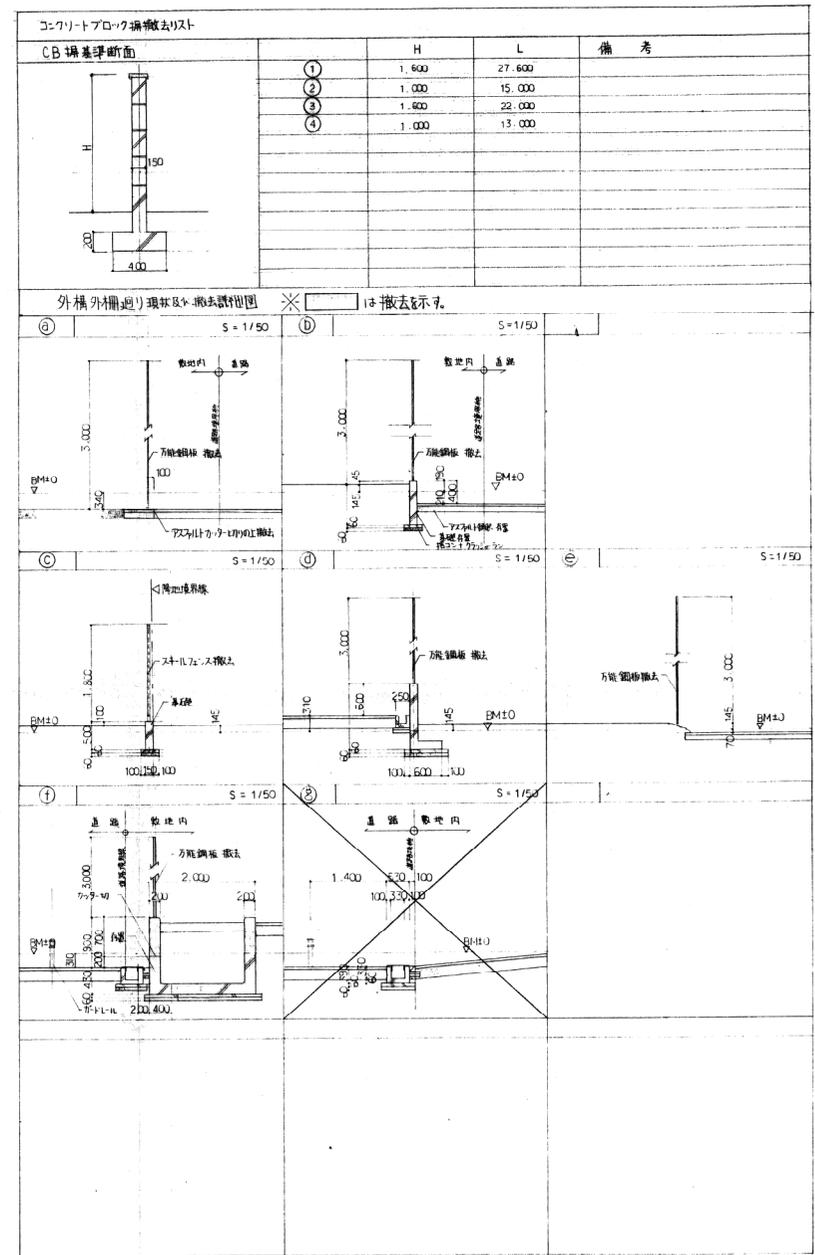
記号	W x D	H
①	600 x 600	1.030
②	"	1.040
③	"	1.330
④	"	6.50
⑤	"	9.20
⑥	"	9.80
⑦	"	1.010
⑧	"	830
⑨	"	900
⑩	"	840
⑪	"	1.410
⑫	"	2.050

一級建築士大臣登録	担当	設計番号	工事名	縮尺
	検図	設計年月日	旧市立中央病院除却整備工事	1/50 1/400
			図面名称	図面番号
			撤去図(1)	A-04

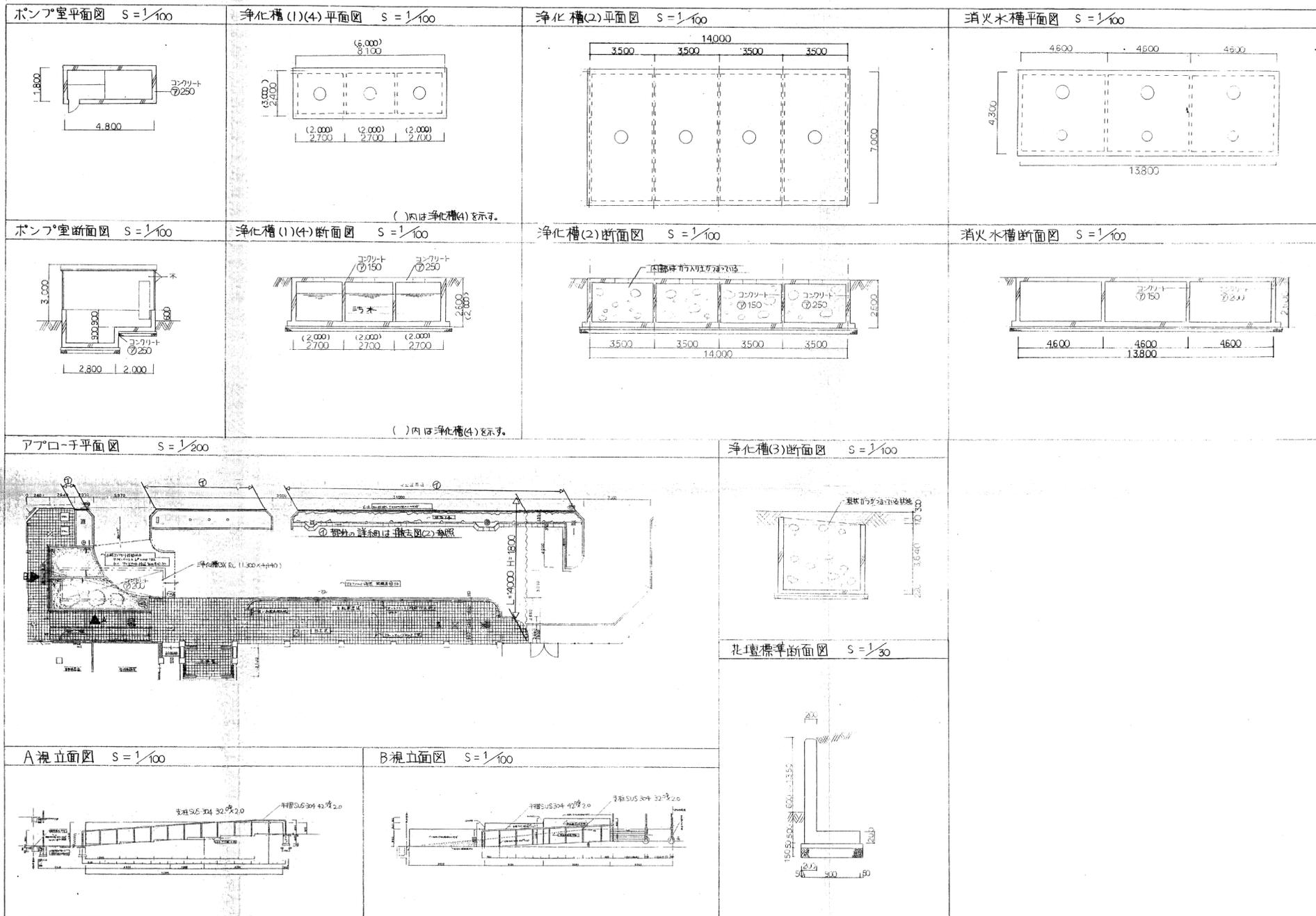
撤去植栽リスト						
記号	樹種	C m	W m	H m	本数	備考
(A)	ヒマラヤ杉	0.5	2.0	6.5	8	
(B)	"	0.6	2.4	6.0	2	
(C)	メタセコイヤ	0.4	2.0	6.5	4	
(D)	"	0.8	4.0	15.0	1	
(E)	"	0.7	4.5	9.0	1	
(F)	"	0.4	4.0	8.0	3	
(G)	"	0.6	2.5	6.5	5	
(G)	大ムラサキツツジ	1.5	1.5		20	
(H)	"	2.5	1.5		1	
(J)	ポプラ	0.6	4.0	6.0	1	
(K)	"	0.7	4.5	8.0	5	
(L)	柿	0.3	3.5	4.5	1	
(M)	"	0.5	3.0	5.0	1	
(N)	"	0.4	3.5	3.0	1	
(O)	"	0.6	4.5	6.0	1	
(P)	桜	0.2	2.0	3.5	1	
(R)	"	0.4	3.0	4.0	20	
(S)	"	0.7	2.0	3.5	1	
(T)	柿	0.4	4.5	6.0	2	
(U)	"	0.4	4.0	7.0	1	
(V)	松	0.8	6.0	8.0	1	
(W)	キンモクセイ	0.2	3.5	4.0	1	
(X)	"	0.15	2.0	2.5	2	
(Y)	イチジク	0.3	3.5	3.0	1	
(Z)	アオキ	0.1	1.5	2.0	1	
(A)	ニレ	0.2	3.5	4.5	1	
(B)	クアキ	0.5	4.0	5.0	7	
(C)	"	0.2	2.5	2.5	2	
(D)	クイスケイアキ	0.2	2.5	2.0	1	
(E)	モッコク	0.2	1.5	2.5	3	
(F)						

撤去植栽リスト						
記号	樹種	C m	W m	H m	本数	備考
(G)	モリノキ	0.3	2.0	3.0	1	
(H)	カクレミノ	0.2	2.5	3.0	1	
(I)	ビワ	0.2	2.5	2.5	1	
(J)	カエデ	0.2	3.5	4.0	1	
(K)	マメツバゲ	—	1.5	1.5	13	
(L)	ミミガミラ	0.15	0.8		10	
(M)	"	0.2	2.5	1.5	2	
(N)	クイサンボク	0.5	3.0	5.0	1	
(O)	ナンキンハゼ	0.3	3.5	4	4	
(P)	カリン	0.2	2.5	2.0	1	
(Q)	雑木	0.5	3.5	4.5	2	
(R)	"	0.6	4.5	7.0	1	
(S)	"	0.8	7.0	7.0	1	

* 苗木は掘り撤去



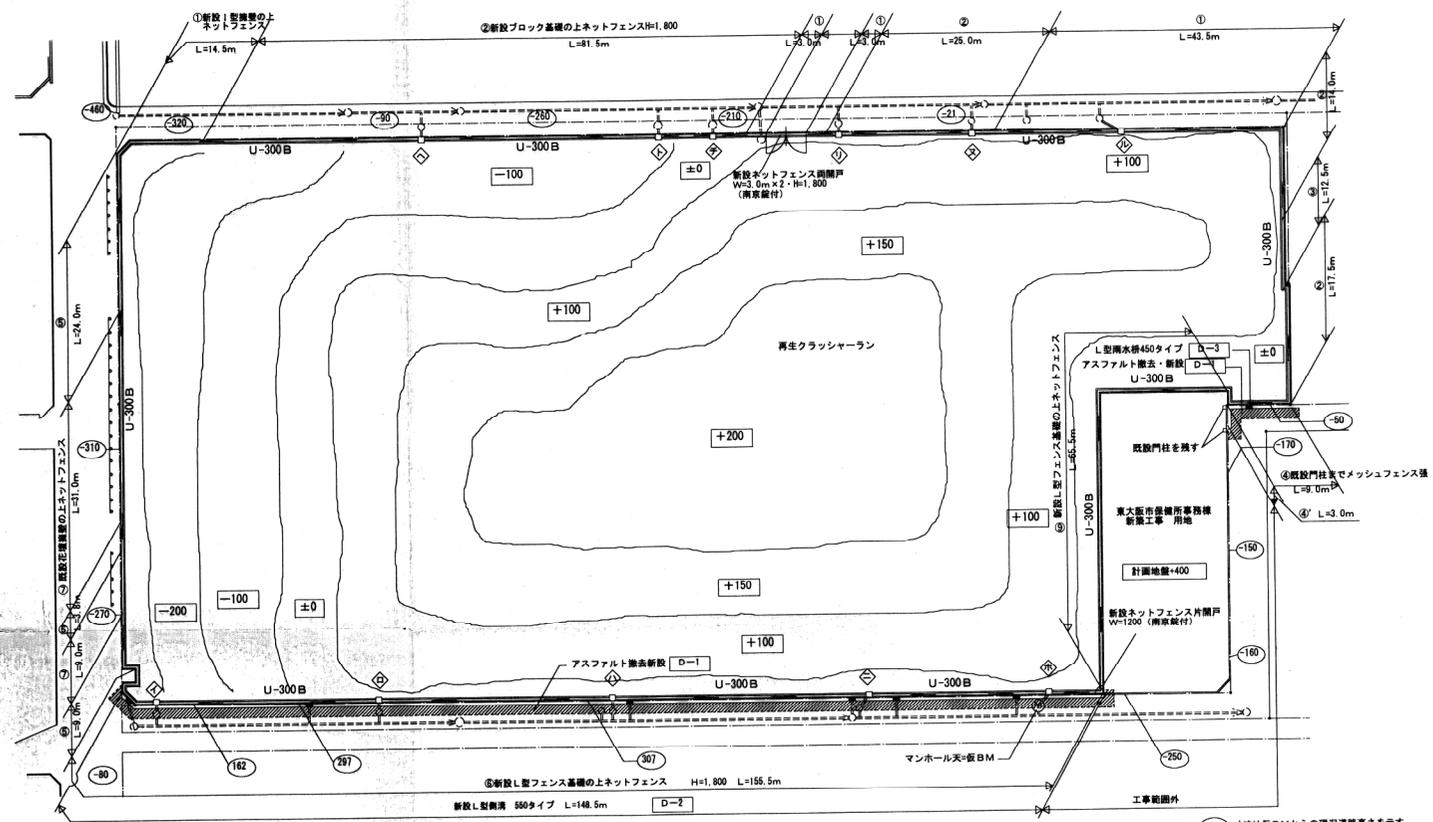
一級建築士大臣登録	担当	設計番号	工事名	縮尺
	検図	設計年月日	図面名称	図面番号
		○ —	旧市立中央病院除却整備工事	1/50
			撤去図(2)	A — 05



原局

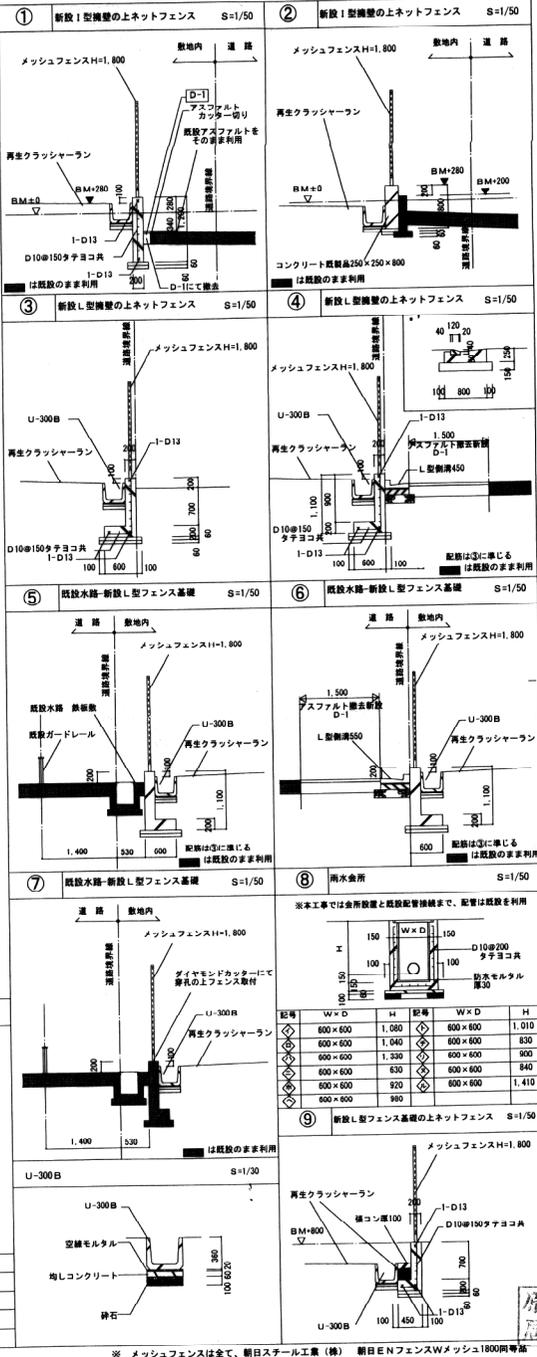
<p>一級建築士大臣登録</p>	<p>担当</p>	<p>設計番号 ○ —</p>	<p>工事名 旧市立中央病院除却整備工事</p>	<p>縮尺 S=1/50 S=1/100 S=1/200</p>
	<p>検図</p>	<p>設計年月日</p>	<p>図面名称 撤去図(3)</p>	<p>図面番号 A — 06</p>

記号	要項	備考
1	擁壁・フェンス	門扉共
2	排水	余所・側溝
3	整地	現場仮設砕石による整地



完成計画平面図 S=1/400

標準図	D-1	アスファルト舗装 S=1/10	D-2	L型側溝 450 550 S=1/10	D-3	L型雨水枡構造図 (450型) S=1/30	D-4	L型雨水枡構造図 (550型) S=1/30																								
断面図																																
備考	<p>旧田圃地は、山土、山砂、山砂にて行なわれ、基礎部分については、基礎部分の地盤改良工事により、基礎部分の地盤改良は、1,500以上を原則とする。</p>		<p>※ ( ) 内寸法は550タイプを示す。</p>		<p>※ 品名</p> <table border="1"> <tr><td>RA型ブロック</td><td>1</td><td>砕石用</td></tr> <tr><td>RC型ブロック</td><td>1</td><td>鉄筋コンクリート</td></tr> <tr><td>RD型ブロック</td><td>1</td><td>鉄筋コンクリート</td></tr> <tr><td>RE型ブロック</td><td>1</td><td>鉄筋コンクリート</td></tr> </table>		RA型ブロック	1	砕石用	RC型ブロック	1	鉄筋コンクリート	RD型ブロック	1	鉄筋コンクリート	RE型ブロック	1	鉄筋コンクリート	<p>※ 品名</p> <table border="1"> <tr><td>RA型ブロック</td><td>1</td><td>砕石用</td></tr> <tr><td>RC型ブロック</td><td>1</td><td>鉄筋コンクリート</td></tr> <tr><td>RD型ブロック</td><td>1</td><td>鉄筋コンクリート</td></tr> <tr><td>RE型ブロック</td><td>1</td><td>鉄筋コンクリート</td></tr> </table>		RA型ブロック	1	砕石用	RC型ブロック	1	鉄筋コンクリート	RD型ブロック	1	鉄筋コンクリート	RE型ブロック	1	鉄筋コンクリート
RA型ブロック	1	砕石用																														
RC型ブロック	1	鉄筋コンクリート																														
RD型ブロック	1	鉄筋コンクリート																														
RE型ブロック	1	鉄筋コンクリート																														
RA型ブロック	1	砕石用																														
RC型ブロック	1	鉄筋コンクリート																														
RD型ブロック	1	鉄筋コンクリート																														
RE型ブロック	1	鉄筋コンクリート																														

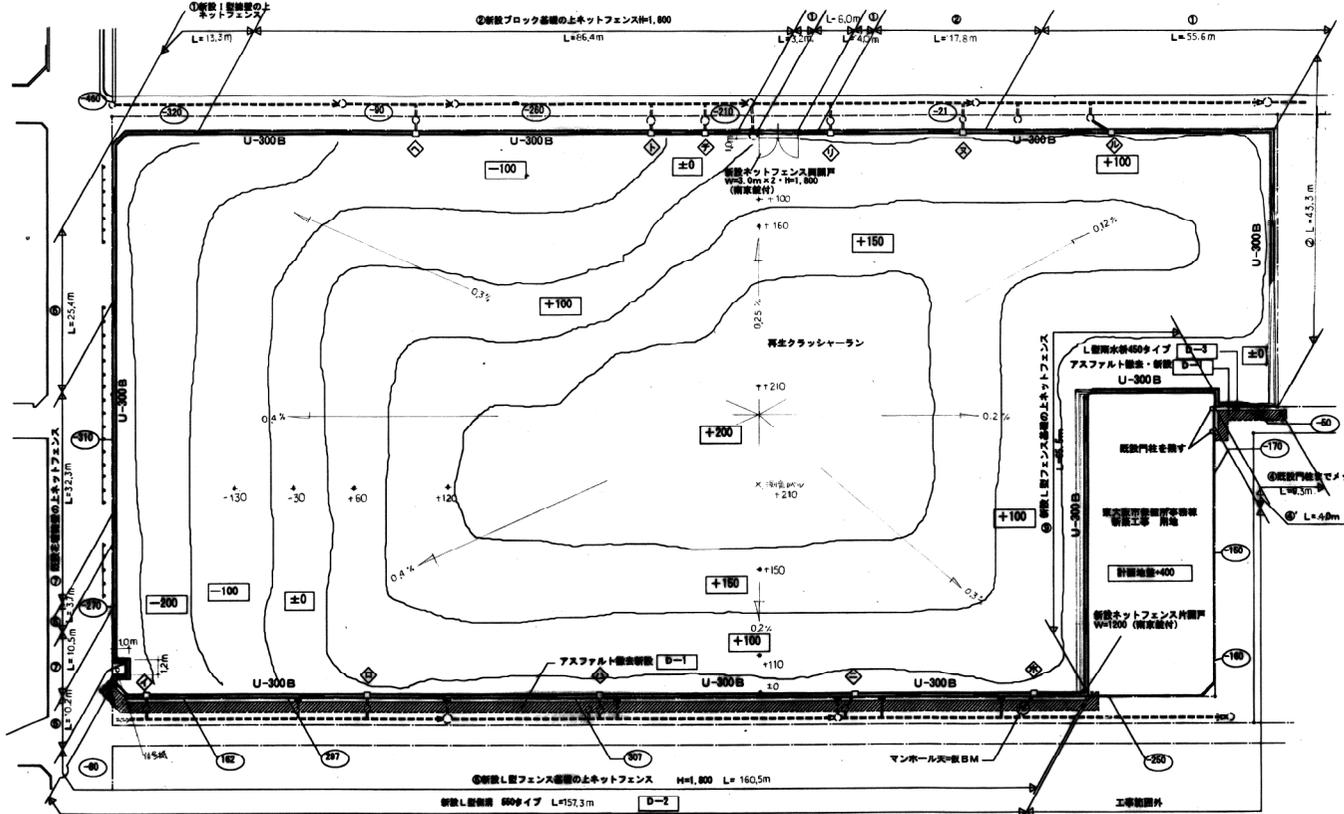


※ 砕石は、山土、山砂、山砂にて行なわれ、基礎部分については、基礎部分の地盤改良工事により、基礎部分の地盤改良は、1,500以上を原則とする。

※ 本工事で再利用しない既設排水管は、既設倉庫にて閉鎖のこと

担当	設計番号	工事名	縮尺
検閱	設計年月日	旧市立中央病院除却整備工事	1:10 1:30 1:50 1:400
一般建築士大臣登録	図面番号	完成計画図	図面番号
			A-07

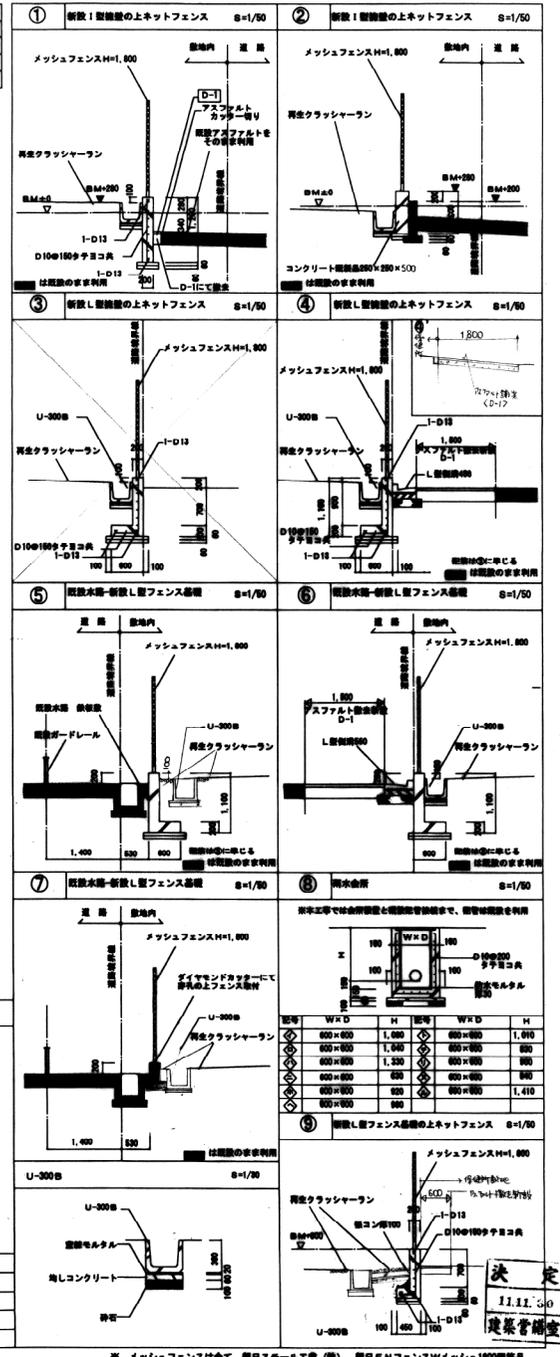
記号	設置機器	備考
1	舗装・フェンス	門扉共
2	排水	金所・側溝
3	盛土	現場調査結果による盛土



完成計画平面図 S=1/400

○ 寸法は従前BMからの現況盛土高さを示す。  
 ※ 寸法は従前BMからの計画盛土高さを示す。(組し30)  
 ※ 〃は現況配管を示す。  
 ※ 〃〃は工事の準備については、〇の盛土アンカーを〇の位置に埋設し、その位置にポールインゲートにて埋設する。

材料	D-1	D-2	D-3	D-4
説明	アスファルト舗装 敷設厚200mm 基礎層砕石 M-25	L型排水溝 400x800 アスファルト舗装 敷設厚150mm 基礎層砕石 M-25	L型排水溝 450タイプ アスファルト舗装・新設 敷設厚150mm 基礎層砕石 M-25	L型排水溝 850タイプ アスファルト舗装・新設 敷設厚150mm 基礎層砕石 M-25
備考	・ 現場調査し、出土、埋戻しを行うこと。 ・ 現場調査し、出土、埋戻しを行うこと。 ・ 現場調査し、出土、埋戻しを行うこと。	※ ( ) 内寸法は500タイプを示す。		
			品名 数量 単位 備考	品名 数量 単位 備考
			RA型ブロック 1 個等用	RA型ブロック 1 個等用
			RO型ブロック 1 個等用	RO型ブロック 1 個等用
			RD型ブロック 1 個等用	RD型ブロック 1 個等用
			RE型ブロック 1 個等用	RE型ブロック 1 個等用

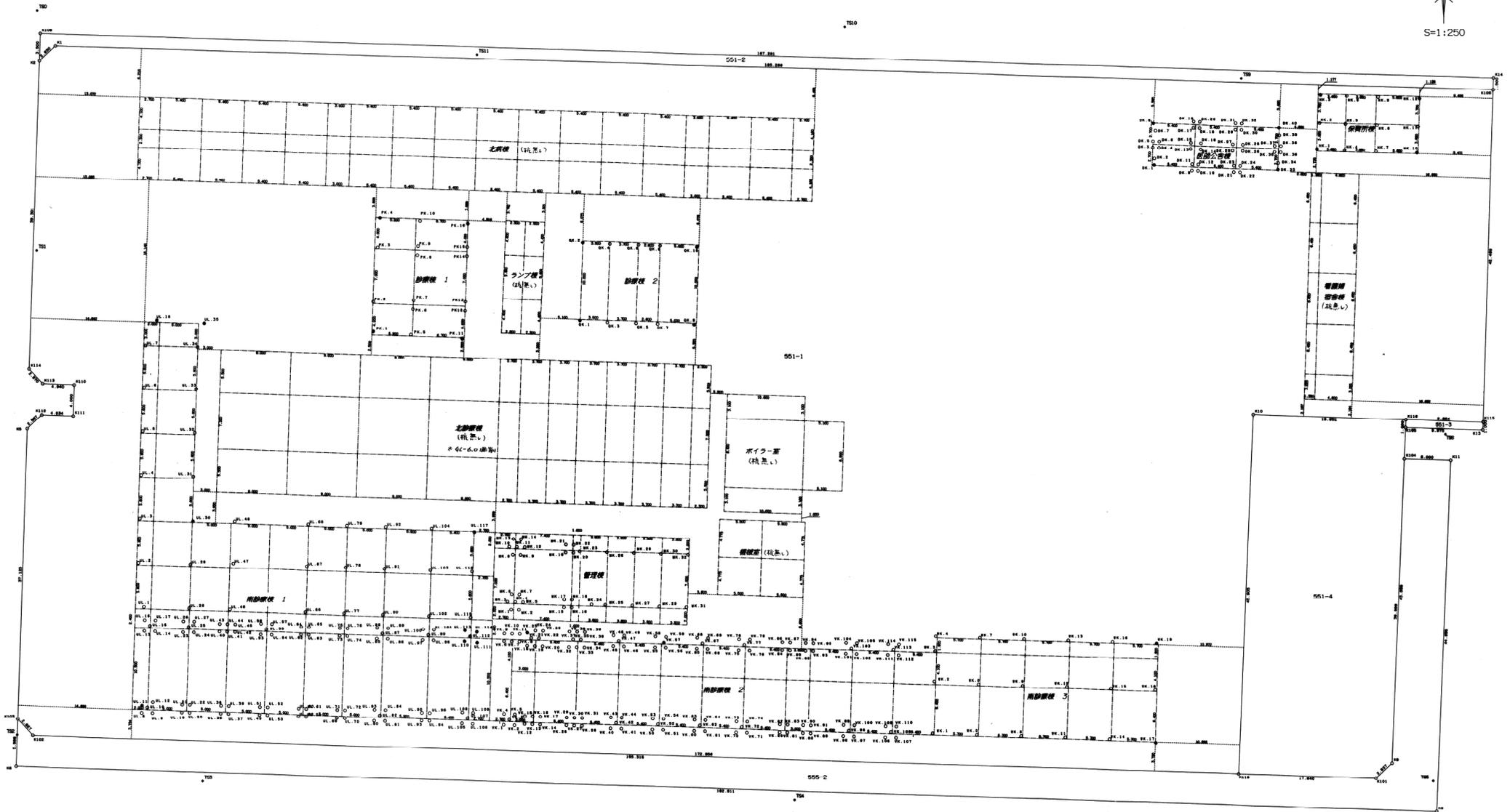


※ メッシュフェンスは全て、鋼日スチール工機 (株) 鋼日ENフェンスWメッシュ1000同等品

設計者 監理者 設計者 監理者	設計番号 設計年月日	工事名 <b>旧市立中央病院除却整備工事</b>	図面名称 <b>完成計画図</b>	縮尺 1:10 1:30 1:50 1:400	図面番号 A-08
--------------------------	---------------	-----------------------------	----------------------	----------------------------	--------------

# 杭芯位置図

所在 東大阪市御前南二丁目551-1-2-3-4-555-2



凡例

●	基準点
○	境界点
○	既設杭位置
○	計測杭位置
—	通り筋

* 通り筋は、外圍図面より計測したものである。  
但し、外圍は全てを照会したものではありません。

縮尺 200/3.20

所在地	東大阪市御前南二丁目
作製日	平成12年8月29日
作製者	